



公立大学法人 福島県立医科大学 会津医療センター ニュースレター

第4号

発行日：平成27年12月22日

〒969-3492

福島県会津若松市河東町谷沢

字前田21番地2

TEL : 0242-75-2100(代表)

FAX : 0242-75-2150(総務課)

E-mail : a-keiei@fmu.ac.jp

企画発行：事務局経営企画室

初の病院祭！会津医療センターふれあいフェスタ2015特集!!

コンテンツ一覧

- ふれあいフェスタ開催のご挨拶 他 … 1
- 健康セミナー、健診コーナー … 2
- 健康相談コーナー 他 … 3
- ステージ … 4
- フリーマーケット 他 … 5
- 特殊車両展示コーナー 他 … 6

ご挨拶

附属病院長 鈴木 啓二



会津医療センターが開院して今年で3年目を迎えることが出来ました。3年目を迎えるにあたって、地域の皆さん方に当センターをさらに知ってもらうため、そして福島県立医科大学の附属施設として医療人の育成に寄与するために、初の病院祭となる「会津医療センターふれあいフェスタ2015」を10月24日(土)に開催いたしました。

当日は快晴に恵まれたのもあいまって、約900人にものぼる多くの方々に当センターへと足を運んでいただききました。皆さん方に、当センターのことを少しでも知つてもらうとともに、医療・疾病・健康について理解を深めていただけたならば幸いです。また、中高生を対象に当センター医師のもと医療体験を開催いたしました。この体験をきっかけに将来の会津地方の地域医療を担う人材が生まれることを期待しております。

本ニュースレター特集号では、10月24日に開催した「会津医療センターふれあいフェスタ2015」の各種コーナーをご説明していきたいと思います。

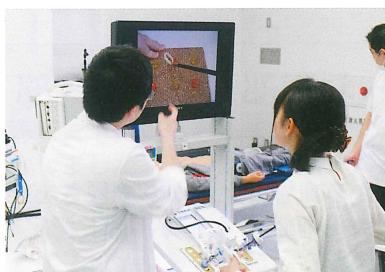
今後も皆さん方に信頼される医療機関を目指して、地域医療に貢献していきたいと思っておりますので、引き続きご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

医療体験 … 外科・消化器内科・臨床工学部

中高生を対象に①腹腔鏡下手術体験②消化管内視鏡体験③救急室体験④医療機器展示といった内容の医療体験を実施しました。

①腹腔鏡下手術体験では、実際の手術を模したシミュレーターを使って、縫合等の体験を行いました。②消化管内視鏡体験については、人の消化管を模したシミュレーターに実際の内視鏡を入れ、その操作を体験しました。③救急室体験については、人体模型を使用して、心臓マッサージ等の救急処置を体験しました。④医療機器展示においては、電気メスで鶏肉を切る等の体験を実施しました。

普段目にすることのない医療機器を前にして、皆さん真剣なまなざしで医療体験に取り組んでいました。参加者の皆さんには将来当センターの医師として働いてくださることを期待しております！



①腹腔鏡下手術体験



②消化管内視鏡体験



③救急室体験



④医療機器展示

健康セミナー … 診療部各科

下表のとおり、各テーマにそって30分10コマ合計5時間の健康セミナーをノンストップで実施いたしました。総勢139名の方にお越しいただき、皆さま講演者の話を食い入るように聞いておりました。皆さま方の健康への意識向上に少しでも貢献できたら幸いです。今回にとどまらず引き続き地域の皆さま方の健康への啓発活動を進めていきたいと思います。

番号	テーマ	講演者	時間
1	喫煙と健康	感染症・呼吸器内科 教授 新妻 一直	10:00~10:30
2	認知症の早期発見と治療法について	心身医療科 教授 川勝 忍	10:30~11:00
3	糖尿病・脂質異常症、生活習慣病	糖尿病・代謝・腎臓内科 助手 長谷川 浩司	11:00~11:30
4	大腸がんの診断と治療	小腸・大腸・肛門科 教授 遠藤 俊吾	11:30~12:00
5	会津医療センターの外科診療について	外科 講師 添田 幹俊	12:00~12:30
6	漢方内科で使っている会津人参のおはなし	漢方内科 助手 佐橋 佳郎	12:30~13:00
7	飲酒と消化器疾患	消化器内科 助手 藤澤 真理子	13:00~13:30
8	足腰の痛み・痺れを治す方法 ～椎間板ヘルニア・脊柱管狭窄症の治療法～	整形外科・脊椎外科 助手 小松 淳	13:30~14:00
9	失神患者さんの自動車運転について	循環器内科 講師 玉川 和亮	14:00~14:30
10	『かぜ』にまつわるウソ？ホント？	総合内科 講師 宗像 源之	14:30~15:00



糖尿病・代謝・腎臓内科 長谷川助手



小腸・大腸・肛門科 遠藤教授



総合内科 宗像講師



漢方内科 佐橋助手

健診コーナー … 看護部・臨床検査部

健診コーナーでは、指先の血流量から血管の柔らかさや硬さを推定する「血管年齢」測定と、いっぱい吸い込んで勢いよく吐き出した時の息の量から推測する「肺年齢」測定を実施しました。血管年齢測定は158人、肺年齢測定は38人測定を受けていただきました。

「実際の年齢より測定した年齢が若かった」とニコニコ顔の方や、結果の説明担当の看護師さんを質問攻めにする方などを見て、来場者の皆さんへの意の高さに感動しました！

開始間もなく準備した肺年齢測定の整理券があつという間になくなってしまい、実際の測定や結果の説明に協力してくれた看護師さんからは「機械の台数が多ければ、もっとたくさんの人にやってあげられたのに！」と残念がる声も……。



血管年齢測定



肺年齢測定

健康相談コーナー…看護部・鍼灸部

認定看護師による健康相談、鍼灸師によるオーダーメード式質問票による健康相談を行いました。お客様は個別具体的な健康についての悩みを認定看護師に相談していました。

今回の相談を通して少しでも皆さまの健康に対する悩みが解決できたなら、幸いです。



相談を受けるお客様

薬剤部イベント

薬剤部ブースでは、「未来の薬剤師さん」をテーマに、お子さま連れの皆さまを対象にして、子ども調剤体験・漢方薬展示を行いました。明日の薬剤師さんたちは、チョコレートの評量や紙分包を経験し、真剣なまなざしで体験していました。

またメインイベントとして、巻き爪の治療などに使用されている医療用液体窒素による冷凍実験ショーを行いました。ショーやではカーネーション・マシュマロ・風船などが次々に冷凍され、市橋薬剤部副部長の熱演に、多くの子どもたちの歓声があがり、大好評でした。



子ども調剤体験



-196°Cの瞬間冷凍



漢方生薬（試食もありました）

栄養管理部ふれあいコーナー

癌やメタボ、低栄養の予防&改善の食事、病院食が提供されるまでの流れ等を掲示しました。（写真①）
清涼飲料等の糖分量を砂糖で可視化し、展示しました。声を上げて驚かれる方も！（写真①）
調理師手作りの『おからとりんごとさつま芋のクッキー』&レシピを先着100名様に配布しました。（写真④）
箸を使って2分間にどれだけ豆を移せるかを競う『豆ゲーム』に親子で参加し、親の威信をかけて真剣に取り組むママ、ご夫婦の参加で負けて悔しいご主人がリベンジし再び破れ『家事は最良の機能訓練』と思い知った瞬間や合唱の高校生も参加等……ドラマがありました。参加賞は「未永くマメで達者で暮らせますように」と願いをこめて、メッセージカード付炒り大豆を配布しました。（写真②、③、④）バルーンアートも好評でした。ふれあいの楽しいひと時は、私達にとっても貴重な経験となりました。



掲示・展示



豆ゲーム



親友とご参加



参加賞・手作りクッキー

ステージ



喜多方桐桜高等学校

喜多方桐桜高校は、平成22年に喜多方工業高校と喜多方商業高校が統合して開校されました。今回の出演依頼に対し、生徒さんが「ぜひ出たい！」と積極的に応じて下さいました。少人数とは思えない表現力豊かな歌声が、外来の「光のみち」に響き渡りました。

曲目：1. ハナミズキ
2. 心の旋律
3. 世界に一つだけの花



合唱団「櫻」

合唱団「櫻」は、喜多方高校音楽部のOB団として誕生。現在は、団員の裾野を少しづつ増やし、「歌が大好きだ」という共通の思いで活動を進めています。この日は、美しく心に響く歌声に、集まった皆さんに魅了され、聴き入っていました。

曲目：1. 時代
2. 糸
3. 言葉にすれば
4. 瑠璃色の地球

レオキヤツダンスマープメント

レオキヤツダンスマープメントは、喜多方市を中心にして生涯スポーツとして子どもから大人まで一緒に活動しているダンスチームです。この日は、高校生・大人の方は華麗に、子どもさんは、はつらつとしたダンスを披露して下さいました。

演目：1. ヨサコイ「ドラマティック ダンス スピリッツ」
2. 勇気100%、
3. オール アイ デュー
4. カルメン（タンバリン バージョン）



会津大学よさこい部「慧」

「慧」は会津大学と会津短大の学生からなるチームです。「今を楽しむ」をモットーにして日々活動しています。この日は、若さあふれる元気と笑顔でよさこいを披露して下さいました。当初の予定15分を25分に延期しての熱演で、私たちに元気を分けて下さいました。

演目：1. よっちゃんれ 2. 笑踊會魂
3. 相模原乱舞 4. うつくしま宝物
5. うらじゅ 6. ありがたや



フリーマーケット…パンダハウスを育てる会



福島市で、病と戦っている子どもとご家族が安心して滞在できるサポートハウス「パンダハウス」を運営している認定特定非営利活動法人パンダハウスを育てる会様が、当センターにてフリーマーケットを行いました。自分が求める一品を探すお客様で会場が一杯になりました。大盛況でした。

禁煙啓発コーナー…会津保健福祉事務所



会津保健福祉事務所により禁煙啓発コーナーが設けられました。禁煙啓発コーナーでは、たばこと歯周病の関係について説明するパネルの展示や、COPD（慢性閉塞性肺疾患）を啓発するポスターの投票が行われておりました。

会津高校写真部展示・鈴木院長版画展示

会津高校写真部の写真と鈴木病院長制作の版画もふれあいフェスタにて展示いたしました。道行く人は、足を止めて写真と版画をじっと眺めていました。



鈴木院長作「晩春の祈り」

特殊車両展示コーナー … 会津若松消防署・福島県立医科大学



会津医療センター駐車場に会津若松消防署から、はしご車が駆けつけてくれました。はしご部分は約30mまで伸ばすことができ、その迫力に圧倒されました！子どもたちを対象に、消防士監督のもと、はしご車の乗車や消防服の試着体験が行われました。普段見ることができないはしご車に子どもたちはとても興奮しておりました！



福島県立医大から、防災車（浄水車）も来てくれました。この車は、濁って飲むことのできない水でも、浄水車に設置されているフィルターによって飲用可能な水へとろ過することができます。ふれあいフェスタ当日は、コーヒーを入れた水を通常の透明な水へとろ過するデモンストレーションが行われました。

また、ろ過した水を使っての水ヨーヨー、スーパーボールすべくいは、小さい子どもたちに大人気でした！

ドクターヘリ訓練飛行 … 福島県立医科大学附属病院



ふれあいフェスタ当日、訓練飛行として当センターへリポートに医大ドクターヘリが飛来しました。少しの間ですがドクターヘリの見学が行われ、普段見ることでないドクターヘリにお客さまは興味津々な様子でした。見学後、すぐに福島県立医科大学に飛び立ちましたが、時速200～250kmで飛行するドクターヘリは、あっという間に空へと消えていってしまいました。

ドクターヘリとは？

救急専用の医療機器を装備し、救急医療の専門医、看護師が搭乗して救命医療を行う専用のヘリコプターです。

ドクターヘリは、救命救急センターがある福島県立医科大学附属病院に常駐し、消防機関からの出動要請に基づき、救急現場等に駆けつけ、患者さんに初期治療を行い、高度な医療機関に搬送します。

※福島県立医科大学附属病院HPより抜粋

地域物産販売コーナー … JAあいづ・福島県庁消費組合



JAあいづ様、福島県庁消費組合様に来ていただき、地域物産販売コーナーを設けていただき、地物農産物や果物、花等を販売していただきました。皆さまお帰りの際に足をとめて、会津産の野菜・果物などを購入していました。特に会津産みしらず柿や葉物は、大好評だったようです。